



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月14日

上場会社名 木村化工機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6378 URL <https://www.kcpc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 康真

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部門長 (氏名) 福田 正行

TEL 06-6488-2501

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	13,947	34.4	954	389.6	998	354.6	670	502.8
29年3月期第3四半期	10,377	△25.9	194	△79.6	219	△76.2	111	△81.4

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 909百万円 (270.8%) 29年3月期第3四半期 245百万円 (△63.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	33.94	—
29年3月期第3四半期	5.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	24,966	9,361	37.5
29年3月期	20,606	8,581	41.6

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 9,361百万円 29年3月期 8,581百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	—	—	7.00	7.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年 3月期の連結業績予想(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,400	17.7	1,200	26.1	1,230	26.1	850	34.6	43.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	20,600,000 株	29年3月期	20,600,000 株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	825,578 株	29年3月期	866,578 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	19,756,200 株	29年3月期3Q	19,733,422 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	四半期連結財務諸表及び主な注記	4
	(1) 四半期連結貸借対照表	4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
	(継続企業の前提に関する注記)	8
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
	(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
	(セグメント情報)	9
3.	その他	10
	(受注、売上及び受注残の状況)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による積極的な経済・金融政策により、雇用情勢や所得環境、企業収益に改善傾向が見られ、緩やかな回復基調が続きました。一方、個人消費については、所得環境は改善してはいるものの、年金・介護費用などの将来不安から家計の節約志向は根強く続いておりません。

また、当社の業績に影響のある国内向け設備投資につきましては、企業収益の好調さに比べれば、緩やかなものにとどまっており、既存設備の維持・更新が中心となりましたが、一部の企業や業種では主要製品の増産対応や成長が見込まれる分野への投資を計画する動きがありました。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間における業績につきましては、受注高は15,576百万円と前年同四半期に比べ1,258百万円の増加(+8.8%)となり、売上高は13,947百万円と前年同四半期に比べ3,570百万円の増加(+34.4%)となりました。

損益面につきましては、当第3四半期連結累計期間の営業利益は954百万円と前年同四半期に比べ759百万円の増加(+389.6%)、経常利益は998百万円と前年同四半期に比べ779百万円の増加(+354.6%)となり、その結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は670百万円と前年同四半期に比べ559百万円の増加(+502.8%)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① エンジニアリング事業

化学機械装置の設計・製作・据付工事を行うエンジニアリング事業につきましては、国内外を問わず顧客が計画する設備投資において、当社の技術力・提案力を結集し、受注拡大に努めましたが、国内景気の先行き不透明感もあり、前期ほどの大型案件を受注するにはいたりませんでした。

その結果、受注高は4,646百万円と前年同四半期に比べ2,824百万円の減少(△37.8%)、売上高は5,726百万円と前年同四半期に比べ2,271百万円の増加(+65.7%)となり、セグメント利益(営業利益)は401百万円(前年同四半期はセグメント損失(営業損失)379百万円)となりました。

② 化工機事業

化学機械装置の現地工事・メンテナンス業務を行う化工機事業につきましては、高付加価値製品の増産による企業収益の拡大が図られておりますが、顧客の多くが先行き不透明なわが国の経済環境を背景に、設備投資に対する慎重な姿勢を維持し、既存設備の安定稼働のための保全・更新の各工事が主たる業務となりました。

その結果、受注高は5,269百万円と前年同四半期に比べ104百万円の増加(+2.0%)、売上高は5,937百万円と前年同四半期に比べ587百万円の増加(+11.0%)となり、セグメント利益(営業利益)は556百万円と前年同四半期に比べ33百万円の減少(△5.7%)となりました。

③ エネルギー・環境事業

原子力を含むエネルギー・環境関連機器の設計・製作・設置工事を行うエネルギー・環境事業につきましては、再稼働に向けた安全審査に進捗が見られる原子力発電所および核燃料サイクル施設関連では新規規制基準対応への工事、また、福島原子力発電所関連では廃棄物処理に関する設備等の受注が大幅に伸びました。

その結果、受注高は 5,660百万円と前年同四半期に比べ 3,978百万円の増加(+236.6%)、売上高は 2,283百万円と前年同四半期に比べ 711百万円の増加(+45.3%)となり、セグメント損失(営業損失)は 3百万円(前年同四半期はセグメント損失(営業損失)15百万円)となりました。

なお、当社グループは、通常の営業形態として、年度末に完成する工事の割合が大きいため、各四半期の生産、受注及び販売の状況の間に著しい相違があり、四半期毎の業績に季節的変動があります。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期通期の連結業績予想につきましては、平成29年11月13日公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,751	5,890
受取手形及び売掛金	9,162	8,807
仕掛品	852	1,862
原材料及び貯蔵品	32	35
繰延税金資産	239	239
その他	455	800
貸倒引当金	△10	△10
流動資産合計	13,483	17,625
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,179	1,149
機械装置及び運搬具（純額）	196	164
工具、器具及び備品（純額）	79	79
土地	3,664	3,678
リース資産（純額）	40	69
建設仮勘定	0	2
有形固定資産合計	5,161	5,145
無形固定資産		
	28	27
投資その他の資産		
投資有価証券	973	1,271
退職給付に係る資産	219	256
繰延税金資産	696	595
その他	49	50
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	1,933	2,168
固定資産合計	7,122	7,341
資産合計	20,606	24,966

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,057	4,848
電子記録債務	1,237	2,221
短期借入金	502	514
リース債務	15	23
未払法人税等	170	186
前受金	1,236	3,005
賞与引当金	381	162
役員賞与引当金	3	—
工事損失引当金	13	16
完成工事補償引当金	208	166
その他	474	596
流動負債合計	8,300	11,739
固定負債		
長期借入金	625	757
リース債務	28	52
役員株式給付引当金	6	40
長期未払金	198	110
退職給付に係る負債	1,841	1,876
資産除去債務	52	52
再評価に係る繰延税金負債	970	970
その他	—	4
固定負債合計	3,724	3,865
負債合計	12,024	15,604
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,030	1,030
資本剰余金	103	103
利益剰余金	5,407	5,935
自己株式	△331	△317
株主資本合計	6,209	6,750
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	288	499
繰延ヘッジ損益	△0	—
土地再評価差額金	2,200	2,200
退職給付に係る調整累計額	△116	△89
その他の包括利益累計額合計	2,372	2,610
純資産合計	8,581	9,361
負債純資産合計	20,606	24,966

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	10,377	13,947
売上原価	8,842	11,522
売上総利益	1,534	2,424
販売費及び一般管理費	1,339	1,470
営業利益	194	954
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	31	27
受取賃貸料	8	8
為替差益	—	14
その他	6	9
営業外収益合計	46	60
営業外費用		
支払利息	8	6
為替差損	8	—
固定資産除却損	1	5
支払手数料	2	3
その他	1	0
営業外費用合計	22	15
経常利益	219	998
特別利益		
抱合せ株式消滅差益	—	42
投資有価証券売却益	2	—
特別利益合計	2	42
特別損失		
固定資産除却損	—	48
ゴルフ会員権評価損	—	0
役員退職慰労金	6	—
特別損失合計	6	49
税金等調整前四半期純利益	216	991
法人税等	105	321
四半期純利益	111	670
親会社株主に帰属する四半期純利益	111	670

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	111	670
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	94	211
繰延ヘッジ損益	—	0
退職給付に係る調整額	39	26
その他の包括利益合計	133	238
四半期包括利益	245	909
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	245	909

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

該当事項はありません

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

・税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

・報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	エンジニア リング事業	化工機事業	エネルギー ・環境事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,454	5,350	1,571	10,377	—	10,377	—	10,377
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12	443	0	456	—	456	△456	—
計	3,467	5,793	1,572	10,833	—	10,833	△456	10,377
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△379	589	△15	194	—	194	—	194

(注)1. 調整額は以下の通りであります。

売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2. セグメント利益(合計)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

・報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	エンジニア リング事業	化工機事業	エネルギー ・環境事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	5,726	5,937	2,283	13,947	—	13,947	—	13,947
セグメント間の内部 売上高又は振替高	30	295	—	326	—	326	△326	—
計	5,756	6,233	2,283	14,273	—	14,273	△326	13,947
セグメント利益又は セグメント損失(△)	401	556	△3	954	—	954	—	954

(注)1. 調整額は以下の通りであります。

売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2. セグメント利益(合計)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. その他

(受注、売上及び受注残の状況)

セグメント	前第3四半期連結累計期間 自平成28年4月1日 至平成28年12月31日		当第3四半期連結累計期間 自平成29年4月1日 至平成29年12月31日		前連結会計年度 自平成28年4月1日 至平成29年3月31日	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
(受注高)						
エンジニアリング事業	7,471	52.2	4,646	29.8	8,526	40.4
化工機事業	5,165	36.1	5,269	33.8	8,865	42.0
エネルギー・環境事業	1,681	11.7	5,660	36.4	3,708	17.6
合計	14,318	100.0	15,576	100.0	21,099	100.0
(売上高)						
エンジニアリング事業	3,454	33.3	5,726	41.0	6,356	36.7
化工機事業	5,350	51.6	5,937	42.6	7,601	43.8
エネルギー・環境事業	1,571	15.1	2,283	16.4	3,373	19.5
合計	10,377	100.0	13,947	100.0	17,331	100.0
(受注残高)						
エンジニアリング事業	9,770	55.4	6,844	35.7	7,923	45.1
化工機事業	1,607	9.1	2,388	12.4	3,055	17.4
エネルギー・環境事業	6,269	35.5	9,973	51.9	6,596	37.5
合計	17,647	100.0	19,205	100.0	17,575	100.0
(注) 輸出状況						
輸出関係売上高(百万円、%)	(前第3四半期連結累計期間)		(当第3四半期連結累計期間)		(前連結会計年度)	
	350	3.4	729	5.2	1,493	8.6
エンジニアリング事業	343	3.3	710	5.1	1,420	8.2
エネルギー・環境事業	6	0.1	19	0.1	73	0.4